学科 学年	C2	科目 分類	数学AI Math. AI	講義 必修	前期 2単位	学習教育目標 B	担当	谷　次雄 TANI Tsugio
概要	1変数の関数の微分法である。							
科目目標 (到達目標)	関数の微分係数、導関数を理解し、基本的な関数の導関数を求めること、関数の接線,凹凸、極値等に応用できること。							
教科書 器材等	新訂・微分積分1(大日本図書),新訂・微分積分1問題集(大日本図書), 新編・高専の数学 1, 2 問題集 (森北出版)							
評価の基準 と方法	試験の成績で80%、授業への積極姿勢を20%として評価する。60点以上を合格とする。							
関連科目	1年数学AI、数学AII、数学B							
授業計画								
第1回　関数の極限 第2回　関数の連続 第3回　微分係数 第4回　導関数 第5回　導関数の公式 第6回　合成関数の計算 第7回　演習 第8回　三角関数の導関数 第9回　逆三角関数 第10回　逆三角関数の導関数 第11回　演習 第12回　指数関数の導関数 第13回　対数関数の導関数 第14回　演習 第15回　定期試験 第16回　平均値の定理 第17回　関数の増減と極値 第18回　関数の最大,最小 第19回　演習 第20回　接線と法線 第21回　不定形の極限 第22回　演習 第23回　高次導関数 第24回　曲線の凹凸 第25回　演習 第26回　媒介変数 第27回　媒介変数の微分法 第28回　速度と加速度 第29回　演習 第30回　定期試験								
オフィスアワー	授業、会議等のないときの17時まで。							
備　考	小テストを随時行う。							